

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[HTTP および HTTPS サービスをディセーブルにしてください](#)

## 概要

この資料に会議 コントローラによって制御される Cisco TelePresence Server の HTTP および HTTPS サービスをディセーブルにする方法を記述されています。

## 前提条件

### 要件

Cisco は Cisco TelePresence Server のナレッジがあることを推奨します。

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco TelePresence Server に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## HTTP および HTTPS サービスをディセーブルにしてください

会議 コントローラと制御装置の HTTP および HTTPS サービスをディセーブルにする前に制御する Cisco TelePresence Server 間の関係を無効にしてください。会議 コントローラと Cisco TelePresence Server 間の関係を無効にするためにこれらのステップをと HTTP および HTTPS サービスを無効にするために完了して下さい:

1. 会議 コントローラ TelePresence サーバにログイン し、**TelePresence サーバ > server\_name > 設定** にナビゲート して下さい。
2. **Enable** チェックボックスのチェックを外し、接続をディセーブルにするために **TelePresence サーバ** を『Update』 をクリック して下さい。

3. 制御された TelePresence サーバにログインし、ネットワーク > **Services** にナビゲートして下さい。
4. HTTP および HTTPS サービスを要求に応じてディセーブルにして下さい。また、シリアルコンソールで接続し、ポート A.の HTTP をディセーブルにするためにサービス 0 **http disable** コマンドを入力できます。